

事務事業チェックシート

事務事業No 587 事業名 市民温水プール管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	1	生涯スポーツの振興

事業種別	継続	
事業期間	～ 永年	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画	和歌山市スポーツ振興計画	
担当課・担当課長 (Tel)	スポーツ振興課	小川 直寛
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	教育費		
	項	保健体育費		
	目	市民温水プール費		
	大事業	市民温水プール事業		
事項	市民温水プール管理運営事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か) 市民温水プールの管理運営業務を、指定管理者が、自らの創意工夫を活かし、利用者サービスの向上や、スポーツの振興、地域福祉の増進を図ることを目的とします。	事業内容 市民温水プールの指定管理者に対し、管理運営に係る経費を支出しています。また、市民温水プールの庁用器具、維持修繕等に要する費用を支出しています。				
	実施内容	平成26年度 市民温水プールの整備及び管理運営 市民温水プール屋上防水工事及び大プール槽塗装工事の実施	平成27年度 市民温水プールの整備及び管理運営	平成28年度 市民温水プールの整備及び管理運営	平成29年度 市民温水プールの整備及び管理運営 市民温水プール天井改修工事調査設計業務	平成30年度 市民温水プールの整備及び管理運営 市民温水プール天井改修工事

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	136,393	124,731	97,262	95,616	99,481	96,740	103,848		97,605	
伸び率 (%)	-	-	▲28.7%	▲23.3%	2.3%	1.2%	4.4%	▲100.0%	▲6.0%	-
人件費										
正規職員	3,920	4,489	4,489	6,045	6,045	5,803	5,803		5,803	
正規職員以外										
小計	3,920	4,489	4,489	6,045	6,045	5,803	5,803		5,803	
国庫支出金										
県支出金										
市債							6,200			
その他	11,577	7,438	11,004	8,139	9,497	8,442	8,678		8,678	
一般財源 (税等)	124,816	117,293	86,261	87,477	89,984	88,298	88,970		88,927	
所要人数 (人)										
正規職員	0.52	0.60	0.60	0.79	0.79	0.73	0.73		0.73	
正規職員以外										
主な予算内訳	体育施設管理運営委託料 95,275千円、調査設計委託料 6,243千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	
活動指標 温水プール数	館	目標値	1	1	1	1	1	
		実績値	1	1	1			
		達成度 (%)	100.0%	100.0%	100.0%			
成果指標 利用者数 (大人)	人	目標値	33,000	33,000	33,000	33,000	33,000	
		実績値	37,533	46,334	51,036			
		達成度 (%)	113.7%	140.4%	154.7%			
	利用者数 (小人)	人	目標値	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
			実績値	10,712	9,890	9,721		
			達成度 (%)	59.5%	54.9%	54.0%		

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正		負担は求められない	○	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>市民温水プールは、(公財)和歌山市文化スポーツ振興財団が、指定管理者として、管理運営を行っています。当財団は、平成18年度から市民温水プールの指定管理を行っており、使用者が安全・安心にプールを使用できることを第一に考え、水泳の普及や市民スポーツの振興、市民の余暇活動の場として最良の状態を提供できるように心がけています。</p>
見直し・改善内容	<p>市民温水プールは、建設から30年以上経過しており、老朽化が進んでいることから、温水プールを早急に整備し、施設利用者が安心、安全に利用できるようにする必要があります。</p>